（別紙３）

# 公表　事業所における自己評価総括表

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ○事業所名 | ハビー稲毛海岸駅前教室 | | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2025年　7月　25日 | ～ | 2025年　8月　15日 | |
| ○保護者評価有効回答数 | （対象者数） | 26 | （回答者数） | 21 |
| ○従業者評価実施期間 | 2025年　7月　24日 | ～ | 2025年　7月　31日 | |
| ○従業者評価有効回答数 | （対象者数） | 5 | （回答者数） | 5 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年　8月　21日 | | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み（※）だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|---|---|
| 1 | 活動に合わせた環境作りが行えている。 | 教室を清潔に保つための毎日の清掃や支援に不必要なものは配置しないなどの環境設定を行っている。 | 日々の安全点検や、備品の破損の確認などを日常的に行っていく。 |
| 2 | 支援プログラムの工夫ができている。 | 支援プログラムが固定化しないように、職員同士で日々の支援の共有を行い、アプローチ方法を検討している。 | 日々保護者様とニーズの確認を行っていく。また、自宅ではなかなかできない遊びなどを取り入れ支援プログラムの工夫を図る。 |
| 3 | 相談に乗りやすい環境が整っている。 | フィードバック時に、悩みや相談事の共有を受けている。また、必ず職員同士でも共有し、同一の対応がとれるように心がけている。 | お子様の支援中や、園に通っているお時間での相談ができることを再度周知する。<br>相談の場の機会を増やしていき、気軽に相談できる関係性作りを図る。 |

| | 事業所の弱み（※）だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---|---|---|
| 1 | 地域と交流する機会が少ない。 | イベントなどは地域のお子様も呼んでいたが、周知が足りなかった。 | れんらくアプリやブログでの周知活動行っていく。 |
| 2 | 保護者様同士の交流の場が少ない。 | 保護者様同士の関わる時間があまりなく、悩みなどの共有の場が少なかった。 | 定期的な茶話会や、家族支援を積極的に取り入れ、保護者様同士の交流を図ることができるよう努めていく。 |
| 3 | 非常時の訓練の周知ができていなかった。 | 実施はしていたが、周知ができていなかった。 | 掲示物やホームページで周知をしていく。<br>お子様と一緒に取り組める避難訓練を実施していく。 |